



オレンジカフェ山吹 News Letter

1月号 発行 令和5年1月31日
オレンジカフェ山吹

新年あけましておめでとうございます。昨年も新型コロナウイルスの影響でオレンジカフェ山吹を通常通り開催することができませんでした。2・3月は対面での開催の中止を決定しております。4月以降の予定については、ニュースレターやHPなどでお知らせしてまいります。今年こそは感染が終息し、皆さんにお会いできることを楽しみにしております。今号は、現在議論されている新型コロナウイルスの感染症状の類型の見直しについて取り上げたいと思います。

新型コロナウイルスの感染症状上の分類について

現在の新型コロナウイルス感染症の感染症状法上の取り扱いでは右表のようになります。高齢者福祉施設などでは、今までもインフルエンザなどが施設内で発生した際は、感染対策を徹底して対応していました。インフルエンザの場合は、治療薬の予防投薬なども対応として行っていました。新型コロナでは濃厚接触者に対して、予防投薬の可否なども気になるところです。また、全額公費だった医療費やワクチン接種が自己負担ありとなると、

	現在	見直し後
類型	2類相当	5類（インフルエンザなど）
入院勧告	○	×
外出自粛	○	×
就業制限	○	×
医療費・ワクチン	全額公費	自己負担あり
受診・入院	専門外来に限る	全ての医療機関

受診控えやワクチンを打たない人が増えることも懸念されています。医療機関や高齢者施設等では分類が見直されても少なからず対応を継続する必要があるかと思います。しかし、もう3年もこの状況が続いている中で、1日も早く日常を取り戻せることに期待したいです。

コラム「アルツハイマー病の新薬」

キャラバンメイト 二村 高明
(安曇野南介護相談センター)

令和5年を迎えました。本年もよろしくお願いいたします。1年で一番寒い時期です。体調にご注意ください。

さて、1月8日の信濃毎日新聞1面に「アルツハイマー病の新薬を米が承認」という記事が掲載されました。お読みになった方もいらっしゃるかと思います。

この薬は、アルツハイマー病の原因である脳内の有害タンパク質を脳内から排出することで認知機能の低下を抑える仕組み。脳浮腫や脳内出血が副作用として起こる場合もあるため、検査も欠かせない。薬代、検査費用を考えると費用もばかにならない。そんな中であっても製薬会社は日本での年内の実用化を目標としているとの記事でした。

仮に治療費が高額になっても、治療効果が認められ、効果が継続するようであれば、治療を受ける意味もある。何より、もし早期治療が可能であれば、病気を心配するより早期に受診し診断を受けたほうが良いとも考えられます。残念なことに予防の効果についての記載は何もありませんでした。

今回の新薬も病先行して承認されたアメリカでの効果に注目しつつも、治療が必要な人が治療を受けられる環境になればよいと思います。

次回電話相談窓口 2/17（金）13：30～

電話 0263-77-8800（社会福祉法人七つの鐘 小倉メナー内）

このニュースレターでは、皆さんからの作品をお待ちしています。・俳句・写真・コラム など、どんなものでも結構です。

お気軽にメール、郵送、FAX等でご応募ください。宛先：オレンジカフェ山吹ニュースレター係まで

メール hitoichiba@lhopitel.com 郵送 〒399-8101 安曇野市三郷明盛1491 FAX 0263-77-8722